



▲フレッシュな職員が頑張っています

あっという間に町中の桜が開花し、あちこちでお花見をする人の姿が見られました。多くの人にとって新たなスタートとなるこの季節。淡紅色の「ソメイヨシノ」を格別の思いで仰ぎ見られた方も多いのではないのでしょうか。役場にも14人の新人が入庁しました。どうぞよろしくお願いたします。

◆役場の1階に「こども窓口」を新設しました。子育てコンシェルジュと保健師、それぞれ1人が常駐し、子育てに関する相談や子育て情報の提供を行います。これまでも播磨町の次代を担う子どもたちの健やかな成長を願って子育て支援の充実に努めてきたところですが、生まれる前から義務教育終了まで切れ目のない途切れのない心身両面からの支援をしていきたいということで、この度新たな窓口を設置しました。お気軽にお立ち寄りいただいて、育児中の家庭が、子育てに関する悩みや不安を持たない楽しい子育てができるよう願っています。

◆播磨町総合体育館南側の町民プール跡地に新たなスポーツゾーン「うみえーる広場」がオープンしました。春休みを迎えた子どもたちや親子連れ、ウォーキング中の高齢者など、大勢の人々にぎわっています。屋根付き休憩所に座ると目の前の海から、心地よい潮風が吹き抜けていきます。とても気持ちのいい空間となりました。播磨町が海に面した町だということに、今一度気づいていただく素敵なスポットになればと思っています。一度のぞいてみてくださいね。

◆国の交付金で、3種類の映像を作成しました。町の施設や事業などを紹介する「播磨町紹介」DVD。「産業紹介」のDVD。ジョセフ・ヒコの生涯をアニメで綴ったDVDです。貸し出しもしていますので、各組織、団体、自治会などでもご活用いただければと思います。

播磨町長 清水ひろ子

人と人が出会い、つながり、絆を深める 第3回マルシェ「おおぞらPARTY!」が催されました

東部コミセン ☎078 (943) 6611



▲手作り雑貨やアートな体験が人気

4月3日、長池公園で第3回マルシェ「おおぞらPARTY!」が東部コミセンとNPO法人ういっくす播磨の共催で開催されました。この催しは、ういっくす播磨が石ヶ池公園、向ヶ池公園で開催してきた催しの3回目で、地域の人のつながりをつくり、絆を深める場として、回を追うごとに多くの人が集まる催しに育っています。この日も、催しをきっかけに東部コミセンの場所を知ったという人や、二子の集落を初めて歩いたという人、「近くにこんな公園があったんですね」と子どもたちを遊ばせる夫婦の姿もみられました。

※マルシェとは「市場」という意味。フリーマーケットやバザーと似た催しですが、人と人の交流の場や、こだわりのある商品や共通の興味をもった人との出会いを楽しむなど、多くの意味を含んでいます。

入学式、入園式が行われました

学校教育グループ ☎079 (435) 0545

桜の咲く春らしい天気の中、4月8日に中学校、11日に小学校、12日に幼稚園の入学・入園式が行われました。

現在、遊戯室の一部を教室として使用している播磨幼稚園は、会場を中央公民館に移して入園式を行いました。受け付けで担任の先生から名札を付けてもらい、にっこりと笑って席に座った新入園児は、園長先生のお話を聞き、明日からの新しい毎日に胸を膨らませていました。

※各学校・園の新入生の人数は次の通りです。

- 播磨中学校 194人
- 播磨南中学校 121人
- 播磨小学校 71人
- 蓮池小学校 136人
- 播磨西小学校 56人
- 播磨南小学校 82人
- 播磨幼稚園 70人
- 蓮池幼稚園 74人
- 播磨西幼稚園 33人



楽屋裏
土山駅南交流スペースさつきすなホールが、商業施設Biviと山と同じ4月15日にオープンしました。次月号でオープンした様子をお伝えします。また、4月29日には健康福祉フェアをリニューアルした「はりま風薫るフェスタ」が、大遺跡公園周辺で催されます。私もカメラを片手に会場を訪れる予定です。新しくなったイベントはもちろん、一番の楽しみは多くの方々とお会いできることです。ぜひ、新緑のいいお天の中、皆さんの笑顔の写真を撮りたいと思います。広報のお願い(宮)

避難所運営訓練を実施しました

危機管理グループ ☎079 (435) 0991

大規模な災害が発生した際、学校体育館などにおいて、避難所が開設される場合があります。

播磨町では、避難所の開設をスムーズに進めるため、また地域による自主的な運営が可能となるよう順次マニュアルの作成に取り組んでいます。

平成26年度に播磨西小学校でこのマニュアルを作成したことから、その検証を行うため、平成28年3月19日に、校区の自主防災組織から83人が参加した避難所運営訓練を行いました。

訓練参加者は、朝9時頃に地震が発生したとの想定のもと、地震の揺れから身を守る行動を行った後、地域の一時避難場所に集合し、安否確認を行いました。

その後、播磨西小学校の体育館に避難し、町職員などと協力して避難所の開設、炊き出し、仮設トイレの設置や福祉避難室の開設訓練のほか、時間と共に発生する様々な課題への対応などを行いました。



▲避難所開設訓練



▲仮設トイレの組み立て

消防団員礼式訓練、ポンプ操法講習会を実施しました

危機管理グループ ☎079 (435) 0991

播磨町消防団は、3月20日、望海公園球場で、礼式訓練とポンプ操法の講習会を実施しました。

女性分団員を含む消防団員85人は、播磨分署の署員から、礼式訓練として、号令・命令および指示の方法、挙手敬礼、隊列行進の方法などの指導を受けました。

また引き続き実施したポンプ操法講習では、毎年実施している町のポンプ操法大会に向け基本動作から指導を受けました。消防ポンプ操法は、火災現場などにおいて迅速かつ安全に行動するための基本となります。



◀操法講習会

うみえーる広場オープンセレモニーを 挙行了しました

生涯学習グループ ☎079 (435) 0565

3月19日、総合体育館海側に完成したうみえーる広場のオープンセレモニーを挙行了しました。うみえーる広場は、芝生広場や親水池と噴水、フットサルコートや3on3コート、健康遊具などが整備され、また、海辺の景色や、多種多様な花と樹木も魅力的な広場です。オープンセ



▲テープカットとくす玉を割ってオープンを祝いました

レモニーには、来賓の皆さま24人にお越しいただき、たくさんの方とお祝いすることができました。

セレモニーの後は、フットサルコートでヴィッセル神戸サッカー教室が開催されました。参加者は、完成したばかりのコートで、元気よく体を動かしていました。

わんぱくはりまっこ



おおた ちあき
太田 千秋くん
(北野添)

いつも笑顔をありがとう。純粋な子に育ってね。(パパ&ママより)

※撮影時の年齢です。